

雪中ニ在リテハ遮蔽ヲ求ムルニ困難ナルノミナラス異色物體ノ投影特ニ顯著ナルヲ以テ偽裝就中遮蔽工事ニ關シ特別ノ用意ヲ要ス

積雪地ニ在リテハ一旦部署セル部隊ノ配置ヲ變更スルノ困難ナル場合多シ故ニ豫メ十分敵情、地形ヲ偵察スルコト必要ナリ而シテ地形ノ價值ハ無雪時ト著シク變差アルヲ通常トスルヲ以テ實地ノ踏査特ニ緊要ナリ搜索偵察ノ爲騎兵ノ行動ハ制限ヲ受クルコト多シ故ニ「スキー」隊、橋隊若ハ輕裝セル歩兵ヲ所要ノ地點ニ派遣シ騎兵ト連絡ヲ密ニシ或ハ協同シ若ハ獨立シテ之ニ當ラシムルコト必要ナリ

第二節 攻 擊

積雪地ニ於ケル攻撃部署一般ノ要領ハ成ルヘク正面ノ兵力ヲ減シ極力敵ノ側背ニ兵力ヲ指向スルニ在リ蓋シ敵ノ正面ニ向ヒ積雪ヲ踏テ行フ攻撃ハ徒ラニ敵火ノ爲損害ヲ受クルニ過キサレハナリ攻者ハ成ルヘク敵ニ近接シテ攻撃ヲ準備シ若橋ヲ利用シ得ハ之ニ依リテ勉メテ敵ニ近接シ以テ下橋後ノ行動時間ヲ減縮シ短少時間ニ奏功ヲ期シ得ル如ク勉ムヘシ即チ爲シ得レハ最前線部隊ノ展開マテ之ヲ利用スルヲ可トス而シテ敵ノ側方ニ行動スル部隊ハ特ニ最モ有利ニ之ヲ活用スルコト切要ナリ

第一線部隊下橋セハ橋ヲ適宜集團シ成ルヘク敵眼及敵彈ニ遮蔽シテ使用部隊ニ近接セシメ爾後ノ行動ニ備フヘシ要スレハ若干ノ警戒兵ヲ附シ敵ノ奇襲及橋ノ逃亡ニ備フルモノトス

積雪地ニ在リテハ突撃威力ノ減殺ヲ免レス故ニ攻撃ノ奏功ハ歩砲ノ火力ニ待タサルヘカラスル場合多シ而シテ砲兵ノ陣地ハ進入ノ便易ト爾後陣地變換ノ困難ナルコト等ヲ顧慮シテ勉メテ道路ニ接近セシメ且成ルヘク敵方ニ近ク選定スルコト必要ナリ又陣地及段列ノ位置等ノ遮蔽ニ注意スヘシ

第三節 防 禦

積雪地ニ於ケル防者ノ出撃ハ困難ナルヲ一般トシ且防者ノ正面ハ積雪地ニ於テ特ニ堅固ナリ故ニ防者ハ成ルヘク十分ナル豫備隊ヲ備ヘ敵ノ側方迂回ニ備フルコト必要ナリ之カ爲遮蔽交通ノ手段ヲ盡シ爲シ得レハ橋ヲ利用シ敏活ニ豫防隊ヲ所望ノ地點ニ移動シ得ル如クスヘシ攻勢移轉及逆襲ハ通常至近距離ニ敵ノ近迫スルヲ待ツテ敢行スヘシ

第四節 追擊及退却

追擊モ亦積雪地ニ在リテハ主トシテ火力ニ依ラサルヘカラス即チ戰鬥功ヲ奏セハ歩、砲火ノ威力ヲ最モ猛烈ニシ敵ノ退却行動ノ困難ナルニ乘シ之ニ殲滅的打撃ヲ加フヘシ蓋シ雪中ノ退却ハ自然道路

ニ依ラサルヘカヲサルヲ以テ追撃射撃ノ爲最モ有利ナル狀況ヲ現出スルモノナレハナリ
 若橋及「スキー」等ヲ利用シ得ハ之ヲ以テ敵ニ追尾スルト共ニ騎兵ト協力シテ側方ヨリ敵ノ退路ニ逼
 迫スルコトヲ得ヘシ
 積雪地ニ於テ晝間敵前ヲ退却スルノ動作ハ最モ困難ナリ故ニ極力夜暗ヲ待ツテ爾後ノ處置ヲ講スヘ
 シ

第八篇 小 戰

以上各篇ニ於テ述ヘタル一般戰鬪ノ外彼我兩軍各々其作戰ヲ有利ナラシムル爲情報ヲ蒐集シ交通ヲ
 自由ニシ給養ヲ便利ニシ諸種ノ輸送、補充ヲ確實ニシ或ハ此等ヲ妨害セントスル等ノ爲特殊ノ戰鬪
 ヲ生ス此種戰鬪ハ背後連絡線附近ニ於テ起ルコト多シト雖蜂起セル暴徒竝不逞團ヲ鎮壓或ハ討伐シ
 或ハ一地ヲ守備スル等ノ場合ニ生起スルコトアリ

第一章 別 働 隊

第一節 要 旨

別働隊 (挺進隊ヲ含ム以下同シ)成功ノ要訣ハ敵ノ不意ニ乘スルニ在リ之カ爲時々虛説ヲ流布シ
 陽ハニ一地ヲ去テ陰カニ他ニ轉シ或ハ安全ナル地ニ潜伏休憩シ俄ニ起チテ強行軍ヲ爲シ僻地ニ飢渴
 ヲ忍ヒテ他ノ地ニ之ヲ醫シ優勢ノ敵ヲ避ケテ弱勢ノ敵ニ乘スル等隱顯出沒行動ヲ端倪スルノ邊ナカ

ラシムルヲ要ス從ヒテ其指揮官ハ一般ノ狀況特ニ敵情、地形ニ通曉シ詭計ニ富ミ剛膽ニシテ企圖心ニ富ミ且敢爲ナルヘク部隊ノ團結ハ鞏固ニシテ兵卒ハ困苦缺乏ニ堪ヘ敏捷勇敢ニシテ且至大ノ行軍力ヲ有スルヲ要ス

挺進隊トハ別働隊ノ一種ニシテ遠ク本軍ヲ離レ敵ノ背後ニ深ク進入スルモノヲ云フ主トシテ騎兵ノ任スル所トス以下記述スル所ハ專ラ別働隊ニ關スルモノニシテ挺進隊ハ之ニ準シテ行動スルモノトス

第二節 別働隊ノ編成

別働隊ハ運動ノ輕快ヲ尙フ其兵力ハ必要以外ニ大ナラサルコト緊要ナリ而シテ選拔セル小部隊ハ能ク其兵力ノ寡弱ヲ補ヒテ尙餘リアルモノトス其兵種ハ情況ニ依リ騎兵ヲ用ヒ或ハ歩兵ヲ使用シ又ハ之ヲ併用ス砲兵ハ輕快ナル行動ヲ制肘シ易キヲ以テ特別ノ場合ニ之ヲ附屬スルノミ而シテ別働隊ノ編成ニ方リ特ニ緊要ナルハ其長ノ選拔ト部隊ノ團結鞏固ナルトニ在リ

歩兵ハ其運動力大ナラサルヲ以テ小範圍ニ其使用ヲ制限セラルヘシ之ニ反シ騎兵ハ其性質善ク之ニ適フヲ以テ最モ廣ク使用セラル但騎兵ノ兵力大ナルニ從ヒ運動ノ輕快ヲ缺クニ至ルノミナラス本軍ノ爲重要ナル騎兵ノ兵力ヲ減殺スルノ不利益々加ハルコトヲ顧慮セサルヘカラス砲兵ハ列車ノ破壞又ハ堅固ナル住民地ヲ守備セル敵

ヲ射擊スルヲ要スルカ如キ特別ノ場合ニ之ヲ配屬ス

別働隊ニハ必要ノ彈藥、爆藥、糧食及金錢ノミヲ限り之ヲ携帶セシメ成ルヘク輕裝ヲ主トシ其運動ヲ敏捷ナラシムルモノトス

第三節 別働隊ノ行動

第一款 概 則

別働隊ハ唯一般ノ目的ニ就テ命令ヲ受クルノミニシテ其他ハ該隊長全ク獨斷處置スヘキモノナリ然レトモ隊長ハ任務遂行ノ爲豫メ綿密ナル計畫ヲ作爲シテ之ヲ次級者ニ詳知セシメ部下一般ニモ亦機密ニ涉ラサル限り勉メテ詳細ニ敵情我カ目的等ヲ告知シ置クヲ要ス

凡テ行動ハ秘密ニ之ヲ爲スヲ要ス之カ爲遠ク搜索スルコトナク主トシテ居民、間諜等ニ依リテ諸情報ヲ蒐集シ以テ施スヘキ策ト地點ト時期トヲ定ムルモノトス故ニ自國又ハ居民我ニ好意ヲ表スル地方ニ於テハ行動容易ナリト雖敵意アル地方ニ在リテハ成功困難ナルモノトス

第二款 行軍及宿營

行軍ノ爲ニハ大ナル道路ヲ避ケ成ルヘク夜間ヲ利用ス敵ノ近傍ニ於テ益々之ヲ必要トス而シテ其部

署ハ勉メテ之ヲ簡單ニシ途中成ルヘク敵ノ部隊ヲ避ケ速ニ所望ノ目標ニ達スルコトヲ勉ムルモノトス
 宿營ノ爲ニハ繁盛ナル住民地ヲ避ケ獨立又ハ集團家屋ヲ利用スルカ若ハ森林、谷地等ニ潛伏シテ夜ヲ徹シ全隊ノ戰鬪準備ヲ嚴ニシテ警戒區域ヲ減縮シ又必要ニ應シ宿營地ヲ封鎖シテ住民ノ交通ヲ遮斷シ以テ敵ニ我カ所在ヲ秘匿スルヲ要ス若敵襲ヲ受ケテ防戦セサルヘカラサルトキハ其目的ヲ達セシカ爲少時間抵抗ノ後速ニ敵眼ヲ逃レ去ルヲ要ス

第三款 對敵動作

別働隊 ハ或ハ進ンテ敵ヲ急襲スル掩撃ニ依リ或ハ一地ニ潛伏シテ敵ノ來ルヲ待チ之ヲ急襲スル伏兵ヲ以テ敵ノ部隊ヲ攻撃シ又ハ其輸送物ヲ奪取シ或ハ敵ノ側背ヨリ進ンテ其連絡線ヲ破壊又ハ脅威シ以テ戰鬪ノ全局ニ資スルモノトス

奇襲若其功ヲ奏セサルトキハ速ニ戰鬪ヲ脱シテ退却スルヲ要ス之カ爲豫メ集合點ヲ定メ置クモノトス

掩撃 ハ敵ノ警戒及戰鬪ノ準備ヲ怠リ易キトキ即チ夜暗殊ニ暴風雨ノ夜、濃霧ノトキ又ハ敵ノ疲勞困憊セルトキニ乘スルヲ可トス又輸送物ヲ掩撃スルカ如キ場合ニハ其運動困難ナル山地(森林、隘

路、凹路、峻坂等)通過又ハ宿營ノ時機等ニ乘スルヲ利トス

凡テ前進ハ秘密ニ之ヲ爲シ途中若敵ノ前哨、斥候等ニ遭遇セハ之ヲ避ケ或ハ射撃スルコトナク之ヲ捕獲シ以テ迅速ニ目的地點ニ達スルコトヲ勉メ兵力ノ分割ヲ要スル場合ニハ成ルヘク攻撃目標ニ近接シテ後之ヲ行フヲ可トス而シテ若シ所望ノ地點ニ達スルニ先チ敵ノ爲ニ發見セラレ且衝突ノ免ルヘカラサルヲ知ラハ決意急進シテ攻撃ヲ斷行シ以テ敵ヲシテ抵抗ノ準備ヲ爲スノ違ナカラシムルヲ要ス然レトモ敵兵既ニ抵抗ノ準備ヲ爲シアルコトヲ察知セハ妄ニ威力ヲ以テ目的ヲ達セントスルコトナク徐口ニ再舉ヲ圖ルヲ可トス

伏兵 ハ敵ノ搜索、警戒嚴ナラサル時能ク成功スルモノニシテ又敵ノ行動困難ナル地形ヲ選定シ之ニ乘スルヲ有利トス而シテ伏兵ヲ行フニ方リテハ豫メ敵ノ前進方向、通過ノ時刻等ヲ偵知シアラサルヘカラス伏兵ハ一地若ハ數地ニ分レテ潛伏シ其位置ハ機ニ先チ敵ニ發見セラルルコトナク而モ現出スルニ方リテハ敵ヲシテ其急ニ應スル時間ノ餘裕ナキ如ク之ヲ行進路ノ側方ニ選定スルモノトス而シテ道路ヨリ幾何ノ距離ニ於テスヘキカハ敵情殊ニ其警戒ノ程度及地形ニ依リ異ルモ成ヘク小銃ノ有效射程内若ハ騎兵ノ襲撃ニ便ナル如クスルヲ可トス

伏兵ハ最モ戒慎ヲ加ヘテ靜肅ヲ保チ且常ニ戰鬪準備ノ全キヲ要ス多數ノ哨兵及斥候ヲ出スカ如キハ

却テ敵ニ發見セララルルノ媒介タルモノニシテ主トシテ指揮官自ラ蔭蔽シテ敵狀ヲ觀察シ敵警戒隊ノ如キハ成ルヘク之ヲ通過セシメ我カ攻撃セントスル目標ノ來ルヲ待チテ急襲スルヲ要ス(待伏)時トシテ特ニ一部隊ヲ派遣シテ敵ヲ所望ノ方面ニ誘致セシムルコトアリ(誘撃)然ルトキハ該部隊ハ主力ノ現出ト共ニ直ニ攻撃ニ轉スルヲ要ス

輸送物ノ奪取(輸送物ノ奪取ハ掩撃若ハ伏兵ノ手段ニ依ル)

輸送物奪取ノ爲ニハ一部ヲ以テ其護衛隊ヲ擊破シ其他ヲ以テ直接輸送物ニ迫リテ先ツ其先頭及後尾ニ在ル車馬ヲ横ヘテ進退ノ自由ヲ失ハシムルヲ可トス若輸送隊ノ長徑大ナルトキハ同時ニ數方向ヨリ攻撃シテ其護衛隊ヲ支分セシムルモノトス然レトモ其目的ハ輸送物ノ奪取ニ在ルヲ以テ敵ノ護衛隊ニ對セシムル兵力ハ必要ノ最少限ニ止メサルヘカラス又護衛隊ノ兵力優勢ニシテ且警戒嚴ナルトキハ行軍中絶エス挑戰シテ擾亂困憊セシメ其行進ヲ遲滯セシムルヲ可トス而シテ奪取セル物件中運搬スヘカラサルモノハ之ヲ燒棄スル等ノ處置ヲ施シ敵ノ使用ニ委セサルヲ要ス

水路輸送物ヲ襲ハンニハ河岸ノ高處又ハ彎曲部ニ占位シ先ツ護衛兵ヲ驅逐スルモノトス

鐵道列車ニ對シテハ機關車若ハ車輛ニ向ヒ二三發ノ榴彈射撃ヲ爲シテ其進行ヲ停止セシムルヲ最モ簡便ノ法トス若砲兵アラサレハ前後ノ軌道ヲ毀壞シ或ハ解弛シ或ハ除去シ或ハ軌道上ニ重キ物件(軌鐵、大石等)ヲ置クモ

ノトス鐵道ヲ破壞シテ列車ヲ顛覆センニハ之ヲ行フコト早キニ過クヘカラス是敵ヲシテ豫メ偵知スルノ餘裕ナカラシメンカ爲ナリ又攻撃ニ方リテハ線路ノ兩側ニ部隊ヲ區分シ敵ヲシテ列車ニ掩蔽シテ我ニ對スル準備ヲ整フルコトナカラシムルヲ要ス

連絡線ノ破壞 連絡線ノ破壞ハ主トシテ鐵道、電線及橋梁等ヲ目標トシ或ハ兵站地ノ倉庫等ヲ燒棄スルモノトス之カ爲破壞隊ハ靜肅且迅速ニ前進シテ通常先ツ敵ノ守備兵ヲ擊退シ或ハ之ヲ他方面ニ牽制シ然後一部隊ハ直ニ所要ノ作業ニ從事シ他ハ危殆ノ虞アル方面ニ對シ掩護シ既ニ目的ヲ達スルヤ速ニ其地ヲ撤去シ且成ルヘク進路ト異ル方向ニ退却スルモノトス

第二章 背後連絡線ノ掩護

第一節 要 旨

軍ノ背後連絡線タル鐵道線其他交通路等ノ掩護ハ極メテ重要ニシテ通常兵站守備隊之ニ任ス而シテ該隊ハ又所要ニ應シ輸送物等ノ護衛ニ任スルモノトス
兵站守備隊ハ其兵力僅少ニシテ且訓練良好ナラサルヲ常トス故ニ背後連絡線ノ掩護ヲ適切ナラシム

ルニハ四圍ノ情況ヲ查察シ之ニ應スル如ク巧ニ守備隊ヲ部署スルト共ニ將卒ノ奮勵ト緊張シタル對敵觀念トヲ以テ之ニ臨ムコト極メテ緊要ナリ

敵航空機ノ攻撃ニ對シ兵站施設ヲ防護スルコト切要ナリ而シテ敵機ノ攻撃ハ通常集積シアル軍需品ノ破毀及主要ナル防禦物件ノ破壊等ヲ目的トスルカ故ニ此等施設ノ存スル地點ニ於テハ對空防禦機關ヲ設置シテ直接敵機ノ攻撃ヲ防止スルコト必要ナリ

敵情ヲ搜索シ土民ノ意嚮ヲ察知スルハ背後連絡線掩護ノ爲最モ肝要ナリ故ニ此任ニ當ル者ハ萬般ノ手段ヲ盡シテ居常四圍ノ情勢ヲ查察シ通信連絡ノ設備ヲ完整シ兵力移動ヲ準備シ且適切ノ手段ヲ講スルコトヲ勉ムルト共ニ土民ノ兵器ヲ押收シ人質ヲ徵シ或ハ連坐罰ヲ設ケテ責任ヲ分擔セシムル等苟モ用ヒ得ヘキ手段ヲ盡シテ遺憾ナキヲ要ス

第二節 兵站守備隊ノ部署

兵站監及兵站司令官ハ各兵站地ニ所要ノ守備隊（主トシテ歩兵ヨリ成リ之ニ必要ノ騎兵、工兵等ヲ屬ス）ヲ配屬シ以テ敵情ノ搜索、交通ノ安全、輸送物ノ護衛及兵站地ノ警備ニ充テシムルノ外所要ノ豫備ヲ掌握シ臨機必要ノ方面ニ使用スルノ準備ヲナシ特ニ脅威ヲ受ケ易キ側翼等ニハ諸兵種ヨリ

成ル支隊ヲ遣ク派遣シ兵站線ヲ掩護ス鐵道線路等ニ特別ノ守備隊ヲ配屬スヘキヤ又ハ兵站地毎ニ區域ヲ定メ之ヲ守備セシムヘキヤハ狀況ニ依ルモ重要ナル術工物及工場等ハ何レノ場合ヲ論セス周到ナル注意ヲ以テ之ヲ監視セサルヘカラス

第三節 兵站地ニ於ケル防備

設備 獨立シテ一地ヲ守備スル部隊ハ通常寡兵ヲ以テ敵敵ニ對セサルヘカラス故ニ村落防禦ノ方法ニ依リ守備地ノ四周若ハ要點ニ堅固ナル防禦設備ヲ施シ多量ノ彈藥、糧秣其他軍需品ヲ蓄積シ且各種ノ通信機關ヲ準備シテ非常ノ時機ニ際シテモ尙外部トノ連絡ヲ遮斷セラレサル如クスルコト緊要ナリ

偵察 守備隊ハ周到ナル注意ト非常ナル努力トニ依リ兵站地内外ノ情勢ヲ知悉シアルコト緊要ナリ

情況ヲ明カナラシムルカ爲ニハ一般ノ場合ニ於ケル敵情搜索ノ方法ヲ用ユルノ外地方官民ト密接ナル連絡ヲ保持スルニ勉メ要スレハ住民間ノ朋黨分離ニ乘シ巧ニ之ヲ利用スルヲ可トスルコトアリ

配置 緊要ナル防禦物件、守備地ノ重要ナル出入口、守備地内ノ要點等ニハ所要ノ守兵若ハ衛兵

ヲ配置スルノ外主力ハ成ルヘク之ヲ集結シテ不時ノ事變ニ應シ得ルノ準備ニ在ラシムヘシ
狀況不穩ナル場合ノ處置 一般ノ狀況不穩ニシテ土民蜂起ノ虞アリ若ハ暴徒來襲ノ風聞アルモ
 未タ軍隊ノ出動ヲ要セサル間ハ特ニ要點ノ守備ヲ嚴ニシ要スレハ衛兵ヲ増加シ屢々斥候ヲ巡邏セシ
 メ一面ニ於テハ嚴ニ地方官憲ニ要求シテ秩序ノ維持ニ努力セシムヘシ
 事態愈々急テ告ケ住民動モスレハ軍隊ニ反抗シ之ニ危害ヲ加ヘントスルニ至レハ機ヲ失セス市街ノ
 交通ヲ禁止スルカ或ハ住民ノ外出ヲ禁シ要スレハ一部隊ヲ派遣シテ集合セル住民ヲ解散セシメ若ハ
 不穩ナル團體ノ策源地ヲ襲フテ之ヲ勦滅スヘシ斯ノ如キ場合ニ於ケル優柔不斷或ハ半途ノ處置ハ徒
 ラニ軍ノ威信ヲ損シ反徒ノ氣勢ヲ盛ナラシムルニ過キサルモノニシテ之ニ反シテ指揮官全責任ヲ一
 身ニ擔ヒ斷乎タル處置ヲ施ストキハ能ク守備地ノ平靜ヲ復シ戰禍ヲ防遏シ得ルモノナリ
戰鬪 暴徒已ニ一地區ニ占據シ若ハ守備地ノ大部ヲ占領スルニ至ラハ速ニ之ヲ封鎖シ以テ援兵ヲ
 遮リ且暴徒ノ遁走ヲ防キ其間速ニ軍隊ヲ部署シテ攻撃ヲ實行スルコト必要ナリ
 守備隊ノ兵力僅少ニシテ優勢ナル敵ト對抗セサルヘカラスル場合ニ於テモ爲シ得レハ其任務ヲ能動
 的ニ解決スルニ勉ムヘキハ勿論ナリト雖良好ナル據點ヲ有スルトキハ成ルヘク輕舉ノ出撃ヲ戒メ豫
 メ家屋、村落等ニ防禦設備ヲ施シ堅忍之ヲ死守スルヲ有利トスル場合多シ

第四節 輸送物及俘虜ノ護衛

要旨 敵情若ハ住民不穩等ノ爲安全ナラサル地方ヲ通過シ軍需品、俘虜等ヲ輸送スルトキハ所要
 ニ應シ若干ノ護衛隊ヲ附セサルヘカラス而シテ之カ輸送ニ任スルモノハ教育訓練不完全ナル輸卒隊
 若ハ傭役セル地方人馬車輛ナルヲ以テ護衛ハ困難ニシテ特ニ軍紀上ノ監視ヲ嚴ニスルヲ要ス
 輸送ニ任スル長若ハ護衛隊長ハ常ニ敵情ヲ搜索シ土民ノ向背ニ注意シ豫メ不慮ノ危害ヲ避クルニ勉
 メ且絶エス軍紀ノ嚴正、志氣ノ鼓舞、人馬行軍力ノ増進、部隊ノ集結ニ意ヲ用フルコト肝要ナリ
護衛隊ノ區分及動作 護衛隊ハ之ヲ直接護衛隊及警戒隊ニ區分ス
 輸送監視ハ車輛ノ大サ、人馬ノ狀態、土地ノ狀況等ヲ顧慮シテ之ヲ若干ノ班ニ分チ各班ニ所要ノ監視兵ヲ附シ
 其數班合シテ一分隊トシ下士又ハ上等兵ヲシテ監視セシメ其數分隊ヲ合シテ一部隊ヲ編成シ將校又ハ下士ヲ以
 テ監視ヒシムルヲ可トス

直接護衛隊ハ行軍中近ク輸送物ノ前後及要スレハ其中間ニ位置シテ警備ニ任シ宿營ニ際シテハ特ニ
 車廠内外ノ安全ヲ圖リ且失火、脫走者等ヲ戒ムルモノトス但俘虜ニ對シテハ出發前其目前ニ於テ銃
 ニ裝填シ且遁逃ヲ企ツルトキハ銃殺スヘキヲ豫告シ若命令ニ從ハサルモノアラハ猶豫スルコトナク

至嚴ノ方法ヲ以テ制壓スルヲ要ス

警戒隊ノ動作ハ行軍ノ警戒、前哨等ニ於ケル一般ノ原則ニ準スルモノトス但成ルヘク廣ク進路ノ周圍ヲ搜索シ敵襲ニ際シテハ極力之ヲ拒止シ要スレハ攻勢ヲ取り以テ輸送物ノ安全ヲ圖リタル後戰闘ヲ脱シテ後衛ト爲シ之ヲ跟隨スルモノニシテ何レノ場合ニ於テモ兵力ヲ集結シアルコト緊要ナリ

行軍間ハ所要ノ方向ニ候テ派遣シ速ニ敵情ヲ偵知スルコトヲ勉ムルモノトス敵ノ近接セシコトヲ知ラハ尙前進ヲ繼續スヘキヤ或ハ停止スヘキヤ或ハ一時進路ヲ變更スヘキヤ速ニ決定スルヲ要ス之カ爲隊長ハ常ニ一般ノ狀況ヲ顧慮シ特ニ進路附近ノ地形就中併行路ノ關係ニ注意シ機ヲ進セス處置シ混亂狼狽ヲ豫防スルヲ要ス
行軍間敵襲ヲ蒙リ輸送物ノ移動困難ナルヲ察知セハ護衛隊ヲシテ敵ニ當ラシメ輸送縱隊ハ掩護ト監視トヲ容易ナラシムル爲通常開進スルヲ可トス

敵ニ奇襲セラレ他ニ方法ナキトキハ車陣ヲ作り又駄馬ハ成ルヘク適當ノ地形ヲ求メテ之ヲ隱蔽シ俘虜ハ地上ニ伏臥セシメ要スレハ其袴ノ紐、釦及締帶ヲ切斷シ以テ歩行ヲ困難ナラシメ若命ニ從ハサレハ直ニ之ヲ銃殺スルモノトス斯ノ如クスルモ尙敵ノ奪取ヲ免ルヘカラサルニ至レハ輸送品及輸送材料ヲ敵ニ利用セラレサル如ク破棄若ハ燒却シ奮然全力ヲ擧ケテ逆襲スルヲ要ス

危險ナル地方ニ於ケル夜行軍ニ在リテハ靜肅ヲ以テ自衛ノ一手段トス此際特ニ監視ヲ嚴ニシ部隊ノ集結ヲ保持

シ暗黒ヨリ生スル混雜ヲ避クルコトニ注意スルヲ要ス

俘虜ノ輸送ニ在リテハ夜行軍ヲ避ケ又蔽蔽地、村落等ヲ通過スルニ方リテハ特ニ監視ヲ嚴ニスヘシ

宿營ニ方リ敵襲ノ虞アル時ハ宿營地ハ警戒ニ便ナル爲天然又ハ人工ノ障碍物ニ依托シ得ル位置ヲ選ヒ其配宿法ハ混雜ヲ惹起セサルヲ度トシ成ルヘク之ヲ集團セシメ車廠及馬繫場ハ特ニ相接近セシメ且成ルヘク敵襲ノ虞ナキ方側ニ選定シ駄馬ハ駄載ノ際混雜セサル如ク荷物ヲ配置シ俘虜ハ特ニ寺院、學校等ノ大屋ニ銅鎖シ露營ヲ避クルヲ要ス

宿營地警戒ノ爲ニハ通常舍(露)營衛兵ヲ設置スルモノトス而シテ敵襲ノ顧慮多キトキハ護衛隊ヲシテ前哨ノ要領ニ準シ警戒セシメ嚴罰ヲ以テ住民ノ襲撃ニ加擔スルヲ防キ且放火ニ備フル爲人質ヲ捉ヘ消火用水ヲ準備スルヲ要ス

宿營地ノ防禦ハ通常其外方ニ在ル要點ニ於テスルヲ可トス時トシテ外國ヲ利用スルヲ可トスルコトアリ宿營間狀況ノ變化ニヨリ急ニ宿營地ノ撤退ヲ要スルトキハ護衛隊ノ掩護ニ依リ直ニ緊急集合ヲ行ヒ出發準備ヲ整フルモノトス然レトモ既ニ敵襲ヲ受ケタルトキハ斷乎トシテ其位置ヲ固守シ全力ヲ盡シテ敵ニ當ルヲ要ス

宿營間動モスレハ訛傳或ハ流言ノ爲往々意外ノ騷擾ヲ惹起スルコトアルヲ以テ注意スルヲ要ス

水路輸送ニ於テハ橋梁、開門等凡テ敵兵ノ據リテ以テ我カ航路ヲ拒止スルニ足ルヘキ場所ハ特ニ之ヲ警戒シ直

接護衛隊ノ一部ハ各輸送船ニ分乗シ其主力ハ別船ニ乗載スルカ或ハ陸行（臨機他岸ニ移ル爲空船若干ヲ準備スルコトアリ）スルヲ要ス而シテ警戒隊モ亦陸行シ或ハ航行スルモノトス但河川ニ沿ヒテ之ニ近ク高地アルトキハ護衛隊ノ大部ハ該高地上ヲ行進スルヲ可トス

鐵道輸送ニ於テハ所要ノ護衛兵ノ外緊要ノ列車中ニハ該地方ノ名望家ヲ乗車セシムルヲ可トスルコトアリ
大行李、輜重ハ戰列部隊ノ配置ニ依リ自然ニ掩護セララルヲ以テ之ニ他兵種ノ護衛隊ヲ附スルコト稀ナリト雖時ノ形勢之ヲ要スルトキハ若干ノ護衛隊ヲ附スルコトアリ而シテ護衛隊ヲ附セラレタルトキト雖要スレハ大行李、輜重ハ自ラ斥候ヲ派遣シテ警戒シ又自衛隊ヲ編成シテ掩護ニ任スヘシ此自衛隊ハ豫備卒及指揮官並班長ヲ以テ編成スルモノトス

他兵種ノ掩護ヲ輜重ニ附セラレタルトキハ通常輜重隊長之ヲ指揮ス但掩護隊長輜重隊長ヨリ上級先任ナルトキハ輜重隊長ハ掩護上ニ關シテハ其命令ニ服スヘキモ輜重ノ指揮ニ關シテハ依然責任ヲ有スルモノトス

第三章 徵發隊

要旨 物資徵發ニ際シテハ所要ニ應シ徵發隊ヲ派遣シ經理官ヲ同行セシムルモノトス

徵發隊ハ必ス將校ノ指揮ニ屬シ所要ノ馬、車輛等ヲ携行シ警戒ヲ加ヘテ行進シ徵發地ニ達スレハ先ツ其周圍殊ニ諸出口ニ哨兵ヲ配置シテ人民ノ遁逃及物品ヲ他ニ運搬スルコトヲ防クモノトス

區分及動作 徵發隊ハ之ヲ徵發實施隊ト徵發掩護隊トニ區分ス

徵發實施隊ハ徵發ノ實施ニ任スルモノニシテ指揮官ハ居民ノ抵抗ヲ制壓スル爲主力ヲ徵發地中適當ノ地ニ集合セシメ一部ヲ以テ毎戸ヲ搜索シテ物件ノ有無ヲ調査シ己ノ監視下ニ在ル部分ヨリ之ヲ徵集シ其物件ハ必ス證票ト交換シ要スレハ車馬ヲ押收シテ之ヲ搭載ス若數村落ニテ徵發セントスルトキハ先ツ敵ニ近キ村落ヨリ開始スルモノトス而シテ徵發セル物品ハ之ヲ逐次敵ニ反對セル出口ニ集メテ行進ノ準備ヲ爲サシメ徵發全ク終レハ實施隊ハ徵發物品ノ直接護衛隊ト爲ルモノトス
徵發掩護隊ハ敵襲ノ虞アル方面ニ位置シ警戒兵ヲ出シテ絶エス敵方ヲ監視スルモノトス但之カ爲過遠ノ地ニ斥候ヲ派遣シ却テ敵ノ注意ヲ促スカ如キコトナカラシムヘシ而シテ敵兵來襲スルニ方リテハ成ルヘク永ク之ニ抵抗シ且其銃彈ヲシテ我カ徵發地ニ及フコトナカラシメ我カ徵發物ヲ搭載セル車馬ヲシテ退却シ得ルノ餘裕アラシムルヲ要ス
退却ニ際シテハ掩護隊ハ後衛ト爲ルモノトス

新最戰術學教程 卷上(終)

兵語ノ解

戰 爭	戰 術 略	戰 闘 序 列	方 面 軍	軍 集 團
<p>國家カ他國ニ對シ其國是ヲ貫徹スル爲ニ採ルヘキ最後ノ手段ニシテ兵力ヲ用フル國家間ノ爭鬪ヲ謂フ</p>	<p>戰略トハ兵團運用ノ方策ヲ謂フ即チ戰爭ヲ計畫シ其實施ヲ統裁シ兵團行動ノ爲方向、目的、時機並場所等ノ關係ヲ定ムルモノナリ 戰術トハ戰鬪實施ノ方法ナリ而シテ行軍、宿營等ノ實施モ亦戰術ノ範圍ニ屬セシムルヲ普通トス 右二者ノ範圍ハ其分界明確ナラサル場合アリ又戰術ハ兵器ノ進歩ニ伴ヒ絶エス變遷スヘキモノナルモ戰略ハ直接ニ其影響ヲ蒙ラサルモノトス</p>	<p>戰時若ハ事變ニ際シ天皇ノ令スル作戰軍ノ編組ニシテ之レニ依リ統御、經理及衛生ノ關係ヲ律ス</p>	<p>二個以上ノ軍(一部獨立師團ナルコトモアリ)ヲ同一地方ニ作戰セシムル場合最高統帥ノ下ニ特ニ一機關ヲ置キ各軍ヲ統一セシムルモノニシテ要スレハ各軍作戰地域ノ後方地域内ニ於ケル補給、民政等ヲ擔任セシムルコトアリ 方面軍ハ通常方面軍司令部、若干ノ軍(一部獨立師團ナルコトモアリ)騎兵集團、航空隊、交通部隊及方面軍兵站部等ヨリ成ルモノトス</p>	<p>歐洲諸國軍ニ於テ軍集團ト稱スルハ大軍ヲ一作戰地ニ使用スルニ方リ特ニ最高統帥ト軍トノ間ニ設クル中間機關ノ統帥スル「數個ノ軍ノ集團」ヲ謂フ</p>

軍隊區分	支隊	統帥	高級指揮官 軍指揮官 指 上(下)級指揮官	建制	編制	編成	戰地
作戰上ノ必要ニ基キタル軍隊ノ一時的編組ヲ謂フ	特別任務ニ基キ一時獨立シテ動作スヘキ差遣隊ヲ謂フ通常軍若ハ師團等ヨリ派遣セラ	大ナル軍隊ヲ指揮運用スルヲ謂フ又統帥術若ハ統帥機關ヲモ意味ス	高級指揮官トハ通常戰略單位以上ノ兵團ノ指揮官ヲ謂フ 軍隊指揮官トハ一般のニ軍隊ノ指揮ニ任スル者ヲ謂フ 其意軍隊指揮官ニ同シ 上(下)級指揮官トハ指揮官ノ上下ヲ比較スル場合ニ用フル名稱ナリ	國軍建設ノ爲定メタル根本制度ニシテ建軍ノ要義(憲法、法律、勅令、軍令等ニ依ル)ニ則リ軍ヲ組成シ之ヲ維持スルヲ謂フ但シ編制上一指揮官ノ下ニ固定結合セラレタル部隊ヲ特ニ建制部隊ト謂フ	軍令ニ依リ規定セラレタル國軍ノ組織ヲ謂フ例ヘハ步兵聯隊ノ編制	編制ニ基キ軍隊ヲ組成スルヲ謂フ又動詞トシテ使用セラルル例ヘハ「軍ヲ編成ス」ト謂フカ如シ	戰地トハ戰爭ノ實施セララル地域ナリ而シテ戰地ト内地トノ境界ハ戰時給養規則ノ適用及從軍年限加算等ノ範圍ニ關係アルヲ以テ之ヲ明確ナラシムルノ必要アリ

作戦地	戰場	戰線	最前線	戰略要點	戰略要線	策源	後方連絡線 (背後連絡線)
作戰地トハ戰地ノ一部分ニシテ彼我兩軍ノ作戰スル地域ヲ謂フ兩國軍中ニ數軍アリテ各異ナル地域ニ作戰スルトキハ作戰地ノ數モ亦之ニ應ス	戰場トハ作戰地ノ一部ニシテ兩軍或ハ其一部ノ現ニ戰闘動作ヲ交フルノ地及已ニ交ヘタル地ヲ謂フ故ニ作戰地ニハ數多ノ戰場ヲ包含ス	展開シテ戰闘ニ從事スル第一線歩兵部隊ノ線ヲ謂フ 例ヘハ師團ヨリ云ヘハ各歩兵旅團ハ一ノ戰線ヲ成形シ旅團ヨリ云ヘハ歩兵兩聯隊ハ一ノ戰線ヲ成形ス	前線トハ前ノ線ヲ意味シ多クハ第一線歩兵大隊ヨリ成ル線ヲ示ス而シテ更ニ其前方ノモノヲ區別シテ云ヒ現ハス必要アルトキハ最前線ナル語ヲ用フ	戰略要點トハ戰略上重要ナル機能即要機ヲ備ヘタル地點ヲ謂フ例ヘハ都府、要塞、根據地或ハ大集中地ノ如キモノ是ナリ	戰略要線トハ戰略上ノ要機ヲ具備スル線ニシテ通常作戰地ヲ貫ク廣大ナル天然地境又ハ所要ノ軍事施設ヲ有スル國境或ハ要塞線等ヲ謂フ例ヘハ日露戰役ニ於ケル鴨綠江、世界大戰ニ於ケル佛國東方國境要線ノ如シ	作戰軍ノ背後ニ有スル生存上ノ資源地ナリ攻勢作戰ニ在リテハ通常國境ノ近傍ニ在ル首要ナル都府又ハ上陸地トス例ヘハ日露戰役ニ於ケル日本軍ノ大連、露軍ノ哈爾濱等ノ如シ	野戰軍ト策源トノ間ニ在ル野戰軍ト後方トノ連絡ノ爲交通路(道路、鐵道、水路等)ヲ謂フ

脅牽	持久	集會	內外線	作戰計畫	作戰目標	作戰
威制	戰戰	中戰	作戰	計畫	目標	戰
牽制トハ敵ノ自由ヲ束縛スルヲ謂ヒ脅威トハ敵ノ某方面ニ對シ苦痛ヲ與フル如ク脅スヲ謂フ兩者ノ差ハ當初ニ於ケル指揮官ノ目的如何ニ依リテ定マルモノニシテ實施ノ狀態ト結果トハ概テ相一致シ脅威ノ結果ハ牽制ト爲リ敵ヲ某地ニ抑留シ若ハ之ヲ我欲スル方面ニ誘致スルニ至ルコト多シ	決戰トハ勝敗ヲ決セントスル戰闘ヲ謂フ持久戰トハ敵ヲ欺騙シ或ハ之ヲ抑留シ又ハ時間ノ餘裕ヲ得ントスル場合ニ行フ戰闘ヲ謂フ	作戰ノ發起ニ先チ作戰軍ヲ其目的ニ隨ヒ所望ノ地域ニ集ムルヲ謂フ	外線作戰トハ作戰軍力敵ノ作戰軍ニ對シ包圍的若ハ挾擊的關係位置ニ在リテ作戰スルヲ謂ヒ内線作戰トハ作戰軍力敵ノ作戰軍ニ對シ被包圍的若ハ被挾擊的關係位置ニ在リテ作戰スルヲ謂フ	戰略上ノ籌策ニ基キ一作戰ヲ如何ニ指導スヘキヤノ策案ヲ定メ且之カ遂行ニ必要ナル諸般ノ準備ニ關シ其大綱ヲ企畫シタルモノニシテ作戰發起ニ先チ大本營(平時ニ於ケル參謀本部)軍司令部等ニ於テ作爲スルモノトス	作戰遂行ノ爲ノ目標ヲ謂フ即チ敵軍ノ主力又ハ戰略要點ノ如キモノナリ例ヘハ日露戰役初期ニ於ケル日本軍ノ作戰目標ハ遼陽ナリシカ如シ	通常戰略單位以上ノ兵團ノ某期間ニ互ル對敵行動ノ總括的名稱ニシテ兵團ノ集中、搜索、行軍、駐軍、戰闘及是等ニ必要ナル交通及補給等ヲ總稱ス而シテ國軍主力ノ作戰ヲ主作戰ト謂ヒ一部ノ作戰ヲ支作戰ト謂フ例ヘハ日露戰役ニ於テ主作戰ヲ滿洲ニ、支作戰ヲ樺太及北韓ニ行ヒタルカ如シ

陽陽	機動	兵力轉用	戰略單位	戰術單位	戰闘單位	作戰地境
動攻	動	轉用	單位	單位	單位	地境
陽ハニ攻撃動作ヲ爲シ敵ヲシテ眞面目ノ攻撃ヲ受クル如ク感セシムルヲ陽攻ト謂ヒ諸種ノ行動ニ依リ敵ヲシテ我企圖ニ關スル判斷ヲ誤ラシムルカ如キヲ陽動ト謂フ共ニ敵ヲ欺騙スルノ行動ナリ	一般ニハ交戰ノ前後ニ於ケル軍隊ノ行フ戰略並戰術上ノ諸運動ヲ謂ヒ特ニ戰場ニ於ケル機動トハ例ヘハ各級指揮官カ其特別ノ戰闘目的達成ノ爲ニ行フ所ノ輕捷ナル兵力ノ移動並部署ヲ迅速ニ變更スル爲ノ運動ヲ謂フ	使用方面決定セルカ又ハ既ニ使用中ノ部隊ヲ新企圖ニ基キ他方面ニ轉移使用スルヲ謂フ	戰略單位トハ統御、經理、衛生ノ各機關ヲ備ヘ數日間獨立シテ作戰シ得ル諸兵連合ノ建制部隊ニシテ日々其長ノ直接命令ニ依リ進退シ得ヘキ最大單位ヲ謂フ我國ノ師團是ナリ	戰術單位トハ戰術上兵種ノ特性ヲ發揮シ得ヘキ最小單位ニシテ歩兵大隊、騎兵聯隊、砲兵大隊是ナリ	戰闘單位トハ志氣ノ結合最モ堅固ニシテ其長ヲ核心トシ戰闘スヘキ單位ヲ謂フ我國ノ歩兵、騎兵、砲兵ノ中隊是ナリ	軍以上ニ於テ其直轄部隊ノ爲兵力ノ使用、宿營、給養及補給ノ關係及警戒ノ責務ヲ律スル目的ヲ以テ規定配當セル地域ノ境界ヲ謂フ

戰闘地域	戰闘地域トハ戰闘ニ際シ師團以下カ部下各部隊ニ配當スル地域ヲ謂フ 戰闘地域トハ戰闘地域ノ境界ヲ謂フ
狀況判斷	諸種ノ狀況ヲ較量シ以テ最モ有利ニ我カ任務(目的)ヲ達成スヘキ方策ヲ判定スルヲ謂フ 而シテ之カ基礎トナルモノハ主トシテ任務(目的)、敵情及地形ニシテ彼我ノ狀態、 周圍ノ關係、季節及天候等モ亦之カ資料タルヘシ
決心	狀況ヲ判斷シテ其意思ヲ決定シ方策ヲ確定スルヲ謂フ
敵情判斷	敵ノ動作又ハ兵力配置或ハ其企圖等ヲ研究シ所要ノ判斷ヲ爲スヲ謂フ
地形判斷	某目的ニ基キ之ニ關スル範圍ノ地形ヲ研究シ所要ノ判斷ヲ爲スヲ謂フ
陣地判斷	地形判斷ノ一種ニシテ我カ採用セントスル陣地ニ就キ全般ノ狀況及地形上ノ特質ヲ研 究シテ如何ニ軍隊ヲ配備シ陣地ヲ構成スヘキヤヲ判斷スルヲ謂フ
助攻	主力ヲ以テ行フ攻撃ヲ主攻ト謂ヒ主攻ヲ容易ナラシムル目的ヲ以テ他ノ方面ニ向ヒ一 部ノ兵力ヲ以テ行フ攻撃ヲ助攻ト謂フ
連絡	連絡トハ各級指揮官及各部隊相互間ニ於テ意志ノ疎通ヲ圖リ且狀況ヲ知り合フコト並 此目的ノ爲所要ノ手段ヲ講スルコトヲ謂フ
秩序ト連繫	秩序トハ前後(上下)ノ關係ヲ謂ヒ連繫トハ左右ノ關係ヲ謂フ其良好ナルハ共ニ協同戰 闘ノ實行ヲ確保スル所以ノモノナリ

攻勢	戰闘ニ於テ防者ハ攻者ノ我側背ニ迫ルヲ防カンカ爲其守勢ヲ内方ニ曲ケ攻者ハ又敵 翼ヲ包圍センカ爲其攻勢ヲ外方ニ曲クルヲ常トス此形ヲ攻者ニ在リテハ攻勢鉤形、 防者ニ在リテハ守勢鉤形ト謂フ
主攻方向	攻撃ノ重點ノ向フ方向ハ即チ攻撃方向ニシテ其向フ敵ノ正面ハ主攻擊地區ナリ
突擊地區	一部隊ノ突擊ヲ行フ敵ノ正面ヲ謂フ
分進	展開ヲ迅速ナラシムル等ノ爲行軍縱隊ヲ分解シ數個ノ縱隊トシテ進ムヲ謂フ
接敵	戰場ニ於ケル軍隊カ攻撃ノ爲敵ニ向テスル運動中展開(小隊ニ在リテハ火線ノ構成)ニ 至ルマテノモノヲ總稱ス
梯隊	部隊ヲ梯次ニ配置シタル態勢ニ於ケル前後ノ各部隊ヲ謂フ
開進	軍隊カ行軍縱隊ヨリ其長徑ヲ短縮シ一地若クハ數地ニ於テ橫廣ノ狀態ヲ成形スルヲ謂 フ
展開準備	攻撃ノ爲敵陣地前ニ到着シ爾後ノ展開ニ便ナル如ク警戒隊及本隊ヲ配置スヘキ位置ヲ 總稱ス
展開位置	軍隊ニ戰闘任務ヲ附與シ之ヲ縱橫ニ配置スルヲ謂フ 師團(師團以下ノ獨立兵團ヲ含ム)トシテ展開ヲ完了スヘキ位置ニシテ各部隊ハ該位置 ニ於テ攻撃實行ノ爲ノ諸準備ヲ爲スモノトス

各部隊追擊 (戰場追擊) 縱隊追擊 戰術追擊 (戰場外追擊)	收容	野戰	陣地戰	運動戰	別動隊	挺進隊	制空
各部隊追擊ト各部隊各個ニ行フ追擊ニシテ戰場内及戰場ノ外ノ若干ニ及フモノトス 縱隊追擊及戰術追擊ハ高級指揮官ノ部署ニ依リ行フモノニシテ多クハ戰場外ニ於テ行 ハルルモノトス	退却ニ際シ先ツ一部隊ヲシテ後方又ハ側方ニ陣地ヲ占領シテ追擊スル敵ヲ拒止セシメ 退却部隊ヲシテ其掩護ニ依リ敵ト離脱セシムルヲ謂フ	野戰トハ要塞戰ニ對シ使用セラルル兵語ニシテ要塞ノ攻防以外ノ作戰ヲ謂フ	我國軍ニ於テ陣地戰ト稱スルハ堅固ニ設備セラレタル數帶陣地ノ攻防ヲ謂フ然レトモ 外國軍ニ於テハ一般ニ堅固ナル陣地ニ膠著シテ行フ攻防戰ヲ陣地戰ト稱ス	陣地戰ニ對スル兵語ニシテ通常兵團ノ運動中ニ發生シ且ツ永ク一地ニ固著スルコトナ キ戰闘即運送戰、追擊及退却戰闘並防禦陣地ノ攻防等ヲ云フ但シ大軍ノ運動戰ニ在リ テハ其一部分ニ於テ陣地戰ヲ交フルコトアリ	別動隊トハ我カ本軍ニ直接關係ナク獨立シテ行動シ諸種ノ手段ヲ盡シテ本軍ノ作戰ヲ 有利ナラシムル如ク動作スル部隊ヲ謂フ而シテ之ニ用ウル軍隊ハ正規ノ軍隊ヨリ成ル コトアリ或ハ不正規軍ヨリ成ルコトアリ又特別ノ任務ヲ有シ遠ク本軍ヲ離レ全然獨立 シテ動作スル部隊ハ別動隊ノ一種ニシテ之ニ挺進隊ノ名ヲ用ウルコトアリ例ヘハ日露 戰役中沙河對陣間ニ於ケル長沼及長谷川兩挺進隊ノ如シ	砲擊若ハ空中戰闘ニ依リテ敵航空機ヲ擊滅シ又ハ少クモ之ヲ驅逐シ或ハ敵飛行場ヲ破 壞シ以テ永續的若ハ一時的ニ我カ空中行動ノ自由ヲ獲得スルヲ謂フ	

防空	操典ノ制式	操典ノ法則	戰術原則
空中ヨリスル敵ノ攻撃ニ對シ領土、都市、要點、軍隊及之ニ附隨スル各種施設ヲ防護 スヘキ百般ノ企畫處置等ヲ稱ス	操典ノ制式トハ操典ニ規定セラレタル一定ノ形式及動作ヲ謂フ	操典ノ法則トハ戰術原則實施上必要ナル法則ナリ例ヘハ歩兵大隊展開ヲ行フニハ之ヲ 第一線ト豫備隊トニ區分スヘシト謂フカ如シ	戰術原則トハ戰術ヲ有利ニ導ク爲最適切ト認メラルル戰術動作ノ原則ナリ

昭和五年七月三十日 印刷
昭和五年八月五日 發行

最新戰術學教程
定價金 四拾錢

不許
製複

編輯兼
發行者

京都府深草町極樂七五八番地

和田 忠次郎

印刷者

京都市下京區坊城通五條下ル
西川 太良吉

發行所

京都市外
師團前

武揚社書店

振替大阪二七九二番
電話(伏)二八三番

賣捌所

東京市外原宿
二三〇番地

武揚社出版部

振替東京七〇九八八番

最新兵書略目

最新	軍制學教程	四六判全一冊 紙數二百餘頁	定價金四拾 送料金四拾
最新	地形學教程	右同挿圖表十數葉	定價金六拾 送料金六拾
最新	戰術學教程	上下右同全二冊 紙數五百頁 (二冊各金四拾錢)	定價金八拾 送料各金六
最新	兵器學教程	右同全一冊	定價金四拾 送料金四拾
最新	戰術作業の參考	小形クロス製	定價金五拾 送料金四拾
最新	戰鬪要圖の例解	菊判半截全一冊 大小挿圖十數葉	定價金六拾 送料金六拾
最新	步兵八書	全紙數一千頁 寸珍總皮革製 箱入整半截全一冊	定價金四拾 送料金拾
最新	軍事學問答全書	四六判半截寸珍 洋布製橫本綴 紙數九百頁箱入	定價金壹圓八拾 送料金六拾
最新	騎兵學科問答	體裁右同	定價金壹圓六拾 送料金六拾
最新	砲兵學科問答	體裁右同	定價金壹圓六拾 送料金六拾
最新	工兵學科問答	體裁右同	定價金壹圓八拾 送料金八拾
最新	輕機關銃の詳解	寸珍總クロス全一冊 挿圖二十餘枚	定價金參拾 送料金貳拾
最新	要圖の書き方	三六判ポケット形 全一冊	定價金四拾五 送料金四拾
最新	檢閲檢査何でも來い	全小形假綴 全一冊	定價金參拾五 送料金貳拾
最新	少尉候補者試驗問題答案	小形全一冊	定價金七拾 送料金四拾
最新	青年教練の指針	クロス表紙美本 百七十餘頁	定價金貳拾 送料金四拾
最新	軍事講話問答	四六半截全一冊 總クロス	定價金貳拾五 送料金貳拾
最新	青年訓練	右同	定價金四拾 送料金四拾

